※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）日本史研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新詳日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史は過去を振り返るためのものだけではありません。皆さんは、社会人としてこれからの社会のあり方や、国際社会とどう関わっていくのかを考えなくてはなりません。そのためには自分が今、生きている社会がどのような経過を経て成立しているのかを知ることが重要です。特に日本史研究では現代社会とより関係が深い、近代以降の日本の歴史を学びます。日本が歩んできた歴史を多角的に理解し、社会人として、自分なりの未来への展望を持つことができるよう日本史研究の授業で学習しましょう。

2　学習の到達目標

① 日本史の「流れ」を明確に把握し、様々な探求的学習に必要な基本的な歴史事象をしっかりと理解する。
② 歴史を教科書の記述で理解するだけでなく、地図等を用いた空間的な把握、各種資料の読み取りなども重視する。また歴史史料に積極的に触れ、歴史史料から推測できることを把握する。
③ 歴史に関する自分なりの見解を確立し、それを表明できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	① 日本史を理解するために必要な歴史的経過、各種の事象・用語を理解しそれを定着させる。 ② 地図による空間的理解を高め、各種資料を読み解く能力を身につける。 ③ 重要な歴史史料を読解することによりその史料の歴史的意義を把握するとともに、各種史料の読解能力を高める。	① 重要な歴史的な事象が起こった理由、その事象が後の時代に与えた影響を考え、それを適切に表現できるようにする。 ② 世界史との関わりで日本の歴史を把握し、それを説明する能力を身につける。 ③ 授業で学んだ内容を元に、これからの日本社会・国際社会のあるべき姿を考察させる。	① 日本史の学習で学んだ内容で、自分が強い関心を持つことができた分野について、自ら調べその内容を適切に表現できるようにする。 ③ 生徒自身の「学び」を高めるだけでなく、日本史を学ぶ仲間とともに高め合うような姿勢を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	近世から近代へ	1. 開国と幕末の動乱 2. 幕府の滅亡と新政府の発足	a:開国と幕末の動乱、および幕府の滅亡をへて新政府が発足するまでを、その間のさまざまな事象を的確に把握しながら理解する。 b:ペリー来航から始まる日本史の激変の要因やその背景を、国内情勢、国際状況および事件や事象などを通して考察し表現する。 c:幕末から新政府発足までの人物、事件、また遺跡など、強く関心を持つテーマを定めて調査・発表を行う。	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など
	近代国家の成立	1. 明治維新と富国強兵 2. 立憲国家の成立	a:明治維新から立憲国家の成立までの過程を、その間のさまざまな事象を的確に把握しながら理解する。 b: :立憲国家の成立にいたるまでの要因やその背景を、国内情勢、国際状況および事件や事象などを通して考察し表現する。 c: : 明治維新から立憲国家の成立までの人物、事件、また遺跡など、強く関心を持つテーマを定めて調査・発表を行う。	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など
2学期	近代国家の展開	1. 日清・日露戦争と国際関係 2. 第一次世界大戦と日本 3. ワシントン体制	a:日清・日露戦争、第一次世界大戦をへてワシントン体制に至る過程を国際情勢と関連させながら的確に把握し理解する。 b: 日清・日露戦争、第一次世界大戦をへてワシントン体制に至る過程、要因、背景を国内外の情勢を通して考察し表現する。 c: 日清・日露戦争、第一次世界大戦をへてワシントン体制に至る時代の、特に戦争とそれに関連する事象について、強く関心を持つテーマを定めて調査・発表を行う。	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など

※令和４年度以降入学生用

	近代の産業と生活	1. 近代産業の発展 2. 近代文化の発達 3. 市民生活の変容と大衆文化	a:近代産業の発展およびその時代の文化、および生活の変容について、その背景を的確に把握しながら理解する。 b:産業革命がもたらした影響について考察し表現する。この頃の文化、生活について考察し表現する。 ｃ:近代産業の発展に関する事象やその時代の文化について、強く関心を持つテーマを定めて調査・発表を行う。:	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など
	恐慌と第二次世界大戦	1. 恐慌の時代 2. 軍部の台頭 3. 第二次世界大戦	ａ:恐慌から軍部の台頭をへて第二次世界大戦に至るまでの過程を事件や事象を通して的確に把握して理解する。 ｂ:第二次世界大戦に至るまでの背景や要因について考察し表現する。 ｃ:第二次世界大戦およびそこに至るまでの事件、事象、また戦争遺跡などで関心をもつテーマを定めて、発表を行う。	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など
	占領下の日本	1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講和	ａ:占領と戦後の諸改革について的確に把握して理解する。冷戦と講和について国内外の情勢を通して的確に把握して理解する。 ｂ:占領と戦後の諸改革および冷戦と講和についてその背景や要因を国内外の情勢を通して考察し発表する。 ｃ:占領から講和に至るまでの時期で関心をもつテーマを定めて、発表をおこなう。	中間試験 期末試験	中間試験 期末試験	振り返りシート提出物など

※令和４年度以降入学生用

3学期	高度成長の時代	1. 55年体制 2. 経済成長から高度経済成長へ	a:55 年体制および高度経済成長期の政治、経済について国内外の情勢を通して的確に把握して理解する。 b: 55 年体制および高度経済成長の背景、要因を国内外の情勢を通して考察し発表する。 ｃ：:55 年体制および高度経済成長期の政治、経済について関心をもつテーマを定めて、発表をおこなう。	小テスト 振り返り シート 提出物 など	小テスト 振り返り シート 提出物 など	小テスト 振り返り シート 提出物 など
	激動する世界と日本	1. 経済大国への道 2. 冷戦の終結と日本社会の変容	a: 1970 年代以降の政治、経済、社会について国内外の情勢を通して的確に把握して理解する。 b:経済大国となった日本、および冷戦の終結と日本社会の変容の背景、要因を国内外の情勢を通して考察し発表する。 c: 1970 年代以降の政治、経済、社会について関心をもつテーマを定めて、発表をおこなう。	小テスト 振り返り シート 提出物 など	小テスト 振り返り シート 提出物 など	小テスト 振り返り シート 提出物 など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度